

平成 22 年 3 月 2 日

報道関係各位

東京都世田谷区太子堂 2-7-2

株式会社 QLife

---

がん患者本人と家族 900 人の「闘病の悩みと解決法」を一举掲載  
胃がん、肺がんなど9つの部位別に「生の声」掲載し、性・年代・治療法別でも確認可能

---

日本最大級の病院検索サイト、医薬品検索サイト、医療情報サイトを運営する総合医療メディア会社の株式会社 QLife(キューライフ/本社:東京都世田谷区、代表取締役:山内善行)は、「がんについての特集」を強化する。第一弾として、『がん患者と家族が語る「闘病の悩みと解決法」』をリリースした。URL は、[http://www.qlife.jp/square/cancer\\_01/story9868.html](http://www qlife.jp/square/cancer_01/story9868.html)

闘病記など長い文章を掲載するサイトはあるが、がん患者のリアルな声に一覧で接することができるサイトは珍しい。またがん患者「本人」だけでなく「家族」の声をあわせて見ることができるサイトも珍しい。

「男性は 2 人に 1 人、女性は 3 人に 1 人が、がんにかかる時代」と言われるようになった。しかしながら、実際には 60 歳くらいまでは罹患率がそれほど高いわけではなく(例:60 歳未満の男性は 7.2%、『がんの統計 2009』がん研究振興財団)、多くの人は、実際のがん患者本人や家族の悩みに触れる経験が乏しいまま、ある日突然に告知を受けることになる。

また、「他の患者さんが、どんな悩みを、どう和らげているのか聞きたい。」「患者会はあるが、家族特有の悩みを話しあえる場はほとんどない。」という声を、医療現場ではよく耳にする。

そのため QLife は、がん実際に罹患した患者本人および家族にアンケートを行い、「どんな悩みを、どう軽減したか」「悩みを和らげるために、何を望むか」「医療者とはどのような関係になったか」などの貴重な生の声を収集し、うち 900 人分を、9 つの部位別に閲覧できるようにした。性別・年代別・治療法別による違いも確認できる。そして、がん患者や家族が悩み軽減ヒント収集目的で読み込みできるよう、また、研究目的での使用がしやすいよう、全データを PDF ファイルでダウンロードできるようにした。

さらに、内容は深刻なものも多いため、一部のエピソードはマンガにすることで、少しでも多くの人に触れてもらえるように配慮をした。[http://www.qlife.jp/square/cancer\\_01/story9871.html](http://www qlife.jp/square/cancer_01/story9871.html)

## 【がん闘病エピソード1「私を救った、つながらない電話」】



## 胃がん がん患者の「悩み」「医療者との関係」

⇒【胃がん】家族の声を読む(114)  
⇒他のがんについても読む

40歳代 女性	治療内容	外科手術(胃がん・2回胃摘出手術乳がん・乳房温存手術)、薬物療法(胃がん・抗がん剤(注射と投薬)乳がん・ホルモン剤(ノルバデックス)、放射線治療(乳がん・左胸25回照射)
	医療者との関係	担当医が気さくで、楽観的に対応してくれたのが良かった。放射線治療の不安材料を羅列され、当時余計に鬱気味だったが、看護師さんに不安を相談したら、適切な説明で私試してくれた。
	痛みを和らげるには	同じような状況の人のブログを見て、ホルモン剤の副作用の症状などが同じだと、解決はならないけど安心できた。乳がんに関するわかりやすく詳しいサイトで色々勉強できた。人に話すのも一案だが、悩む時は深夜や一人の時間が多いため、ネット上で悩みの相談を聞いてくれたり答えてくれるサイトがあるといいと思う。
今は…	今は外来通院中	
70歳代 男性	治療内容	外科手術(胃の1/2(上部)開腹切除摘出手術。)
	医療者との関係	食べ物、食べ方や、適度の運動は、医師の指導どおり注意している。
	痛みを和らげるには	術後10年近くになるが腸閉塞を7回発症している、間隔も近くなり、何時発症するか心配の毎日です。幸いガンそのものの再発は今のところ無いようなので少しは安堵しているところです。後遺症があるので食べ物の制限や、先の計画がたられず好きな旅行など出来ないのが残念です。
今は…	今は治療して治療を受けていない	
70歳代 男性	治療内容	外科手術(胃の初期がんで1/2を切除 幽門付近)
	医療者との関係	病気に対する正しい知識と対処方法を聞いたことが良かった
	痛みを和らげるには	発見が早期でレベルの低い初期段階で、完治の確率の高い回復手術を選択したので、現在は快適な生活をしています。1年に1回内視鏡検査を行っており、特に悩みはありません。手術後も担当医と健康管理等のお話の出来る手段を持つ事が大切に思います。
今は…	今は治療して治療を受けていない	
70歳代 男性	治療内容	外科手術(初期の胃がんで、三分の二を切除した。)
	医療者との関係	他の疾患のため、定期的に薬を調整してもらい、外来で胃の手術をした医師の診察を受けていて、半年に一度血液検査しているが、異常なく且つ、血圧、体重、私の外見などから変わりないので、医師が安心してしている表情をするので、私もその顔を見て、安心できている。
	痛みを和らげるには	再発、転移などないか不安であり、予防のため自分なりによいと思う薬を飲んでいる。音細はガンの手術をしたことは意識しないように勤めている。従って、飲食(食事は量を食べれない)、趣味のゴルフなど以前と変わりない生活をしている。
今は…	今は治療して治療を受けていない	

## <株式会社 QLife の会社概要>

会社名 : 株式会社 QLife (キューライフ)

所在地 : 〒154-0004 東京都世田谷区太子堂 2-7-2 リングリングビル A 棟 6F

代表者 : 代表取締役 山内善行

設立日 : 2006年(平成18年)11月17日

事業内容: 健康・医療分野の広告メディア事業ならびにマーケティング事業

企業理念: 生活者と医療機関の距離を縮める

サイト理念: 感動をシェアしよう!

URL : <http://www.qlife.co.jp/>

本件に関するお問い合わせ先:

株式会社 QLife 広報担当 山内善行

TEL : 03-5433-3161 / E-mail : [info@qlife.co.jp](mailto:info@qlife.co.jp)